

各驛ニ發着スル運賃ヲ、省線通シ運賃ト同額、若シクハ之ヨリ低廉ナル様賃率ニ割引改定ヲ實行シ、小兒ニ對シテ、新タニ各種ノ定期券、回数券、團體割引及普通券ノ賃金半額ノ便ヲ開キ、且ツ穴守、川崎大師遊覽者ノタメニ、省線東京市内及山手線各驛ヨリ割引廻遊乗車券ノ發賣ヲナス等種々利用者ノ負擔軽減ヲ計リタリ。

◎運轉時間短縮

從來高輪、京濱神奈川間運轉所要時分ハ五十分ヲ要セシモ、近來住宅地ノ都心ヲ距ルコト益々遠キニ從ヒ鐵道利用者ハ主トシテ運轉ノ迅速ヲ要望スルヲ以テ、本社ハ兩地間ノ運轉時分ヲ四十分五分ニ短縮シタリ、他面高輪、京濱蒲田、京濱川崎間ノ如キ全線ヲ通シ最モ交通量ノ密度高キ區間ニ、朝夕ノ雜沓時ニ區間電車ヲ増發シテ需給ノ調節ヲ行フ等、致々トシテ乗客各位ノ期待ニ背カサラントセリ。

以上ハ吾人カ實行シ來リタル運輸上ノ施設改善ノ概要ニ過キササルモ、尙近キ將來ニ於テ急行電車ノ運轉、二輛連結ノ實現、乗降場ノ改良等、着々新計畫考慮中ニシテ、一ニ利用者ノ福祉増進ニ貢獻セムトスルニ外ナラサルナリ。

◎從業員ノ待遇

上述ノ如ク本社ハ公共事業ノ奉仕ニ專念シテ、諸般ノ施設改善ニ努力ヲ盡スト共ニ、事業ノ圓滑ナル進展ハ從業員ノ優待向上ニアルヲ思ヒ、常ニ從業員ノ待遇ニ關シテ留意シ萬遺漏ナキヲ期シタリ、創業約三十年、嘗テ待遇問題ヲ以テ彼我ノ間ニ紛議ヲ醸シタルコトナキハ、同業中稀ニ見ルノ異例ニシテ、元ヨリ從業員ノ傳統的自覺ニ因ルモノ多シト雖、又會社ヲ信賴シテ安住スル所アルニアラスシテ何ソノ斯ノ如キヲ得ンヤ。

然ルニ近來勞働問題ハ社會問題トシテ次第ニ紛糾シ來リ、勞資ノ協調ハ單ニ情誼ノ重厚ヲ以テ主成分トナスニ足ラサルニ至リタルヲ以テ、我社夙ニ各般ノ爭議ニ鑑ミ、勞資共榮以テ協調ノ實ヲ擧ケンコトヲ期シ、從業員ノ待遇ニ終始深甚ノ考慮ヲ拂ヒ來レリ、之ヲ實際ニ徵スルニ昨年末ノ調査ニ依ルニ從業員車掌運轉手一人當リ平均月所得八十圓餘ニ達シ、全國官私同業者ノ待遇ニ比シ之ヲ最上ト稱シ得サルモ、極メテ優位ニ在リト斷言スルコトヲ得ヘシ、被服ノ如キハ鐵道省所定ノ制式ニ準據シ地質竝ニ仕立ヲ改善セシヲ以テ、之ニ就テハ郊外電鐵第一位ト云フモ過言ニ非ルヘシ。

勤務時間 現在運行表ニ於ケル車掌運轉手ノ平均勤務時間ハ凡ソ九時間、實乘務時間凡ソ七時間、出改札掛員ハ二三ノ驛ヲ除クノ外凡テ宿直勤務ニ改良シ勤務時間平均十時間三十分ナリ、之ヲ他ノ同業者ニ比スレハ本社ノ勤務時間カ如何ニ短縮セラレ、又如何ニ優遇シツ、アルカヲ知ルニ足ルヘシ。

以上ノ如ク待遇改善ニ關シテモ時運ニ順應シ逐次改善ヲ企畫シ寸時モ等閑ニ附セス、現ニ數年來世ヲ擧ケテ不況ヲ啣チ、各種企業極度ニ沈衰シ、本社亦其ノ打撃ヲ蒙ルコト甚シク、昨年度ノ如キ多少賃金收入ニ增收アルモ建設投資額ノ増大營業費ノ膨脹ノタメ益金計算ニ於テハ著シク減少ヲ來セシニモ拘ハラズ、退職手當ノ改正、賞與支給率ノ増額、從業員家族ニ對スル乘車証ノ交付運輸制度改正ニ依ル出改札掛臨時増給等、其他大小幾多ノ事項ニ於テ、從業員待遇改善ニ約五萬圓ノ巨費ヲ計上セリ、而モ之ヲ以テ終レリトナスモノニアラス、可及的他ノ經費ヲ節約シテ從業員ノ待遇改善ニ向ケントスルモノナリ。

叙上本社經營上ノ信條タル乗客ノ共益及地方ノ開發ヲ經緯トセル運輸上ノ施設、並ニ從業員待遇ニ關シ從來本社ノ執リ來リタル方針ノ一端ヲ茲ニ特ニ披瀝スル所以ノモノハ、近來動モスレハ名ヲ勞資問題ノ好辭ニ借リ公器ヲ擁シテ民衆ノ福利ヲ脅カシ、妄リニ無稽ノ宣傳ヲ弄シテ平和ヲ破ラムトスルモノアルハ遺憾ニ堪ヘス、即政テ立場ヲ闡明シ以テ世ノ公平ナル批判ヲ仰カムトスルモノナリ。

以上